

報道関係者各位

冬季における火災予防について ～令和6年火災発生件数（速報値）～

このたび、令和6年の火災発生件数（速報値）について取りまとめましたので、下記のとおりお知らせします。

昨年1年間の建物火災発生件数は、一昨年に比べて大幅に減少し、昭和33年以降最少となりました。

一方、今年に入ってから、16日までに6件の建物火災が発生し、4名の方がお亡くなりになっております。

これから、更に気温が低くなり、火気の取扱いが増える時期を迎えますので、県民の皆様に対し、次の事項を重点的に呼びかけてくださるようお願いいたします。

- ストーブ
  - ・周囲に燃えやすいものを置かない
  - ・外出時や就寝時は必ず消す
  - ・ストーブの近くで洗濯物を乾かさない
- こんろ
  - ・調理中に離れない
  - ・周囲に燃えやすいものを置かない
- 電気コード
  - ・使っていないプラグは抜いておく
  - ・プラグ、コンセントは定期的に掃除する
  - ・家具などの下敷き、折れ曲がりに注意する

記

令和6年の火災発生件数（速報値）

建物火災	148件	（対前年 - 33件）
林野火災野火等	116件	（対前年 + 6件）
車両火災	33件	（対前年 + 6件）
合計	297件	（対前年 - 21件）

- 令和6年の火災発生件数は、過去10年間（H27～R6）で少ない方から2番目。【別紙グラフ1】
- 火災による死者は16名。【別紙グラフ2】